

みなと総研港友研究会 第18回講演会のご案内

『江戸前の七不思議を解き明かす！』について講演します!!

○ 講演テーマ：『江戸前の七不思議を解き明かす！』

○ 講演要旨：

今は握り鮓の代名詞とされる江戸前。だが江戸時代は鰻の代名詞だった。なぜ？

江戸前は何処を指すのか分からず、幕府も困惑していた。なぜ？

そもそも江戸湾という呼称は日本に存在したことは一度もなかった。なぜ？

江戸前の魚介の味は絶品。それはお国自慢ではないことが幕末に検証されていた。誰が？

牡蠣の生産高は、東京都漁連が全国1位だったことが4回もある。その根拠は？

昔の浅草海苔は現在の乾し海苔より美味かったのはホント？

江戸時代からDNAを引き継ぐ魚介がまだ200種も生きながらえている？

★江戸前の再生に取り組む前提として、豊饒だった往年の江戸前の定義や片鱗をまとめた『江戸前の素顔』（文春文庫）、『「江戸前」の魚はなぜ美味しいのか』（祥伝社新書）の著者である藤井様をご講演くださいます。

○ 講師：藤井 克彦（江戸前釣魚・食文化史研究家、釣りジャーナリスト）

○ 日時：平成26年10月28日（火） 18:00～20:00

○ 場所：一般財団法人 みなと総合研究財団 3F 港友研究会

* 申し込みは先着順とし、定員40名とします。（申し込み先は下記をご参照下さい。）

* 開催日は、18:00開演、ディスカッションを行いながら、情報交換、質疑応答等を行います

■企画主旨

○ みなと総研では、我が国の港湾の活性化に寄与することを目的として、「港湾」に関係する幅広いテーマについて、情報及び意見交換の場を提供します。

○ 「こうした施策の背景を知りたい」あるいは「こんな方のご意見を伺いたい」といったニーズに応じ、可能な限り話題の間口と奥行きが広がるよう、適任な方を講師にお招きします。

○ 講師には自由に語っていただき、当日の講演をもとに参加者が闊達に意見交換できる場を提供します。

皆様の参加をお待ちしております。

申込み・お問合せ先

東京都港区虎ノ門3-1-10 第2虎ノ門電気ビルディング3・4階

一般財団法人 みなと総合研究財団内 港友研究会 E-mail: koyuken@wave.or.jp

よしなが 吉永 (03-5408-8291)、 えなみ 榎並 (03-5408-8296)

(参考) 港友研究会講演会の開催状況

テーマ	概要
一般財団法人みなと総合研究財団発足（平成23年7月4日）	
第1回：平成23年8月8日 「3.11東日本大震災 東北地方整備局かく戦へり」	宮本 卓次郎 氏（当財団首席研究員）
第2回：平成23年10月19日 「“夜明けは近い” みなと福幸支援システム」	高橋 茂吉 様（有限会社アサヒテクノ）
第3回：平成23年11月14日 「「津波ヘドロの再利用技術」～軟弱粘性土の高効率改良技術～」	中川 雅夫 様（新日本製鐵株）
第4回：平成24年2月29日 「低炭素な社会に貢献する基礎材料「鉄鋼スラグ」～環境に配慮した復興支援技術～」	松本 剛 様（JFEスチール株）
第5回：平成24年6月27日 「ジオシンセティックスを用いた災害復旧・復興技術」	石田 正利 様（太陽工業株式会社）
第6回：平成24年8月7日 「ディバ型商人に学ぶウォーターフロント開発－アリスからシキス（俯瞰・共創）へ」	新井 洋一様（NPO 法人サイクリリュウヨ）
第7回：平成24年8月28日 「東京湾の今までとこれから」	川辺 みどり 様（東京海洋大学准教授）
第8回：平成24年9月20日 「身近な水産物からみた、水産業の今と消費者の役割」	前川 聡 様（WWF ジャパン）
第9回：平成24年10月16日 「東京湾再生を考える」	野村 英明 様（東京大学・大気海洋研究所）
第10回：平成25年1月31日 「インフラ施設の高機能化、環境配慮に貢献する樹脂製品の技術と展開」	石島 勇治 様（積水化学工業株式会社）
第11回：平成25年2月15日 「スペイン・ジブラルタルの海辺を巡って」	藤田 武彦 様（株式会社 クリエイティブ）
第12回：平成25年8月29日 「ソイルセパレータ・マルチ工法」	御手洗 義夫 様（東亜建設工業株式会社）
「2段タイ材地下施工法」の開発と仙台塩釜港仙台港区雷神埠頭への適用事例	中村 泰 様（株式会社大林組）
第13回：平成25年9月18日 「企業のCSR活動と社会貢献－現状と課題－」	小野 弘人 様（一般財団法人 セブソールブシ記念財団）
第14回：平成25年11月5日 「油濁災害とは何か～その発生と予防・対策を東京湾で考える」	佐々木 邦昭様（油濁コンサルティング）
第15回：平成25年11月26日 「海面埋め立てにおける環境保全措置の検討事例」	中村 由行 様（横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院 教授）
第16回：平成26年9月2日 「世界のコンテナ港湾と整備・管理運営形態」	三上 圭一 氏（当財団首席研究員）

今後の講演予定

第17回：平成26年10月9日 「世界及び我が国におけるクルーズ産業の現状と今後」	田中 三郎 氏（当財団クルーズグループ統括リーダー）
第18回：平成26年10月28日 「江戸前の七不思議を解き明かす！」	藤井 克彦 様（江戸前釣魚・食文化史研究家、釣りジャーナリスト）
第19回：平成26年11月21日 「海洋短波レーダーによる内湾の生物輸送や浮遊ごみの観測（仮）」	日向 博文 様（愛媛大学大学院教授）
第20回：平成26年12月2日 「(調整中)」	畔柳 昭雄 様（日本大学理工学部海洋建築工学科 教授）